

CGS等導入事例



公益財団法人 がん研究会 さま

HP: <https://www.jfcr.or.jp/>

【事業所概要】

地上12階、地下2階
延床面積 82,727㎡
病院 686床 等

【補助対象設備】

- ・CGS: 発電出力500kW × 2台
 - (都市ガス)
 - (電力+蒸気等)

■CGS導入に伴う実績

	4年度実績	計画値(参考)	※の値はCGSのカタログから算出した値
対全電力需要	16.5%	31.9%	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	28.8%	29.4%※	エネルギーを電力として取り出した割合
排熱利用率	25.8%	44.5%※	温水や蒸気の利用割合 (HHV)
総合効率	54.7%	73.89%※	発電効率+排熱利用率 (HHV)

■CGS運転状況

平均運転時間 週5日・1日当たり12時間程度

■導入経緯

災害拠点病院として災害時にも引き続き診療が継続が出来る電力確保の為、停電対応型ガスCGSを導入しました。

■運用状況・今後の課題等

臨海副都心地域の為CGSの排熱を給湯と蒸気に限定し地冷システムで活用しております。

当初の予定より稼働時間が増えている為、実績データの収集・検証を行って今後はより適切な運転の管理を行っていききたいと思います。

■助成要件への対応

- ✓BEMSによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓一時滞在施設の設置(帰宅困難者の受入れ)
- ✓再生可能エネルギー機器(太陽光発電)の導入

利用助成金: 東京都「スマートエネルギーエリア形成推進事業」(令和1年度申請、令和3年度工事完了)